

④視聴覚資料

新 戦争体験者証言映像「戦争証言」

- ・「戦場の少年－戦時下の子ども達」
- ・「特攻－死を命ぜられた青春」
- ・「終戦－その時満州では」

小中学校向けアニメ画入りの戦争体験証言映像

- ・「大阪から来た女の子」
- ・「滋賀県満州報国農場の若者たち」

滋賀県民の戦争体験証言ビデオ「記憶の湖（うみ）」

その他、戦争や平和に関するビデオ・DVD

(5) 戦争体験者証言映像の制作

戦争体験者の話を映像として記録・保存するとともに、広く県民に戦争の悲惨さや平和の大切さを学ぶための映像教材として制作した。制作内容は「戦場の少年－戦時下の子ども達」「特攻－死を命ぜられた青春」「終戦－その時満州では」の3作品で、各作品に2人ずつ証言者が登場し体験を語る内容である。平成27年度には、地域交流室での展示で上映するとともに、貸出資料として活用したり、ホームページ「しがけんバーチャル平和祈念館」上で視聴できるようにする予定である。

作品名	証言者	メディア	時間
戦場の少年－戦時下の子ども達	野村 和男氏	DVD Blu-ray	23分
	武田 倫江氏		
特攻－死を命ぜられた青春	細井 巖氏		20分
	近藤 伊助氏		
終戦－その時満州では	大野 貞雄氏		23分
	小齊 伊佐雄氏		



戦争体験者証言映像「戦争証言」紹介チラシ

5 ボランティア活動支援事業

当館では、開館に先立って平成 23 年度より当館の活動に参加いただけるボランティアの募集を開始した。平成 26 年度においては、新たにボランティア登録の申込があった方を対象とした「ボランティア登録講座」を 2 回開催（4 月、7 月）し、5 名の方が新たにボランティア登録をされた。平成 26 年度末現在におけるボランティア登録者数は 59 名で、年齢層は 20 代から 80 代の幅広い世代の方に登録いただいている。

具体的な活動内容としては、平成 26 年度より来館者の案内をボランティア全体の活動として位置づけられたほか、創作紙芝居・人形劇上演活動や戦時食体験活動、戦時中の手紙等を読みやすいよう解説する活動など、各グループの活動が積極的に進められている。また、開館周年記念事業などの館事業への協力や類似施設を訪問する研修会なども継続して行われている。

ボランティアには、今後ともそれぞれの活動を通じて、当館の利用者との交流を図り、さらには、利用者や館とをつなぐ役割を担っていただくことが期待される。当館では引き続き、ボランティアの募集を行うとともに、その活動の支援を行っていく。

○ボランティア活動の紹介

来館者案内活動	館内での来館者との交流や案内をします。
語り部・語り継ぎ部活動	自らの体験や家族や体験者の方々から聞いた話をもとに、戦争体験を語り継いでいく活動をします。
戦時食グループ	食べるものがなかった戦争末期から戦後の生活苦を感じ、「食」の大切さについて考えます。
創作紙芝居・人形劇グループ	平和や戦争をテーマにした紙芝居や人形劇を創作し、上演する活動をします。
手紙等解説グループ	戦争中の手紙や日記などを、読みやすいように解説する作業をします。
聞き取りグループ	戦争体験者の方からお話を聞き、記録する活動をします。
情報紙制作活動	情報紙「平和の灯」を制作します。
大凧づくりグループ	東近江大凧まつりに向けて、ミニ大凧（2 畳）をつくり、平和への願いや当館の活動を PR します。



ボランティア登録講座



ボランティア研修（広島平和記念資料館）



紙芝居の上演



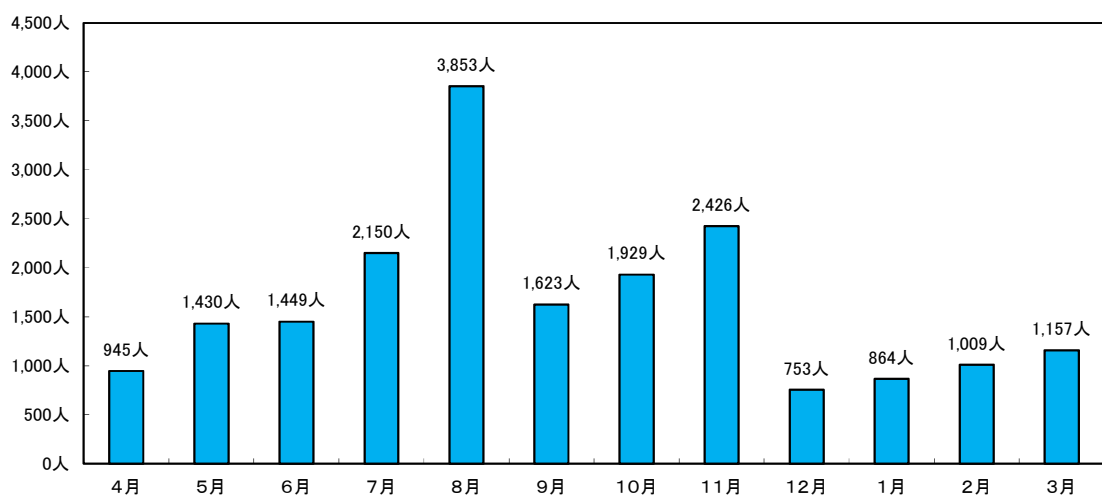
来館者への戦時食の提供

Ⅱ 資料

1 利用状況

(1) 月別来館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	開館からの 累計
開館日数	22日	25日	18日	26日	31日	22日	21日	24日	15日	20日	20日	21日	265日	803日
来館者数	945人	1,430人	1,449人	2,150人	3,853人	1,623人	1,929人	2,426人	753人	864人	1,009人	1,157人	19,588人	87,203人
1日あたりの 平均来館者数	43人	57人	81人	83人	124人	74人	92人	101人	50人	43人	50人	55人	74人	109人



(2) 来館学校一覧

月	日	学 校 等 名 称	人数
6	13	米原市立伊吹山中学校	53人
		東近江市立市原小学校	17人
	20	東近江市立八日市南小学校	88人
7	3	東近江市立愛東北小学校	24人
		東近江市立愛東南小学校	24人
9	5	私立滋賀学園中学校	69人
	11	東近江市立船岡中学校	82人
	19	東近江市立御園小学校	71人
	25	東近江市立布引小学校	51人
	26	東近江市立蒲生西小学校	77人
10	15	愛荘町立愛知川小学校	60人
	16	東近江市立箕作小学校	79人
	23	愛荘町立愛知川小学校	56人
		甲賀市立伴谷小学校	75人
	24	甲賀市立山内小学校	5人
		甲賀市立鮎河小学校	5人
	28	竜王町立竜王西小学校	47人
	29	東近江市立能登川西小学校	13人
	30	東近江市立湖東第二小学校	32人
	31	東近江市立湖東第一小学校	33人
		多賀町立多賀小学校	60人
11	5	東近江市立八日市北小学校	61人
	6	東近江市立五個荘小学校	134人
	7	東近江市立八日市西小学校	37人
		豊郷町立豊郷小学校	49人
	13	東近江市立能登川西小学校	29人
		愛荘町立秦荘西小学校	32人
	14	東近江市立能登川東小学校	72人
		長浜市立速水小学校	46人
	17	愛荘町立愛知川東小学校	58人
	20	東近江市立愛東北小学校	24人
		東近江市立愛東南小学校	24人
	21	東近江市立湖東第三小学校	40人
	26	東近江市立玉緒小学校	36人
27	東近江市立蒲生北小学校	75人	
28	東近江市立山上小学校	42人	
12	2	草津市立山田小学校	63人
	3	湖南市立下田小学校	42人
	4	東近江市立能登川南小学校	113人
		東近江市立蒲生東小学校	44人
	8	多賀町立大滝小学校	23人
1	9	甲賀市立伴谷東小学校	81人
	30	甲賀市土山ブロック特別支援学級（小学生）	18人
		甲賀市土山ブロック特別支援学級（中学生）	8人
2	12	私立近江兄弟社高等学校	63人
3	19	東近江市立愛東中学校	46人

46校 2,281人

(3) 出前授業実施団体

月	日	学 校 等 名 称	人数
5	21	滋賀県立北大津高等学校	199人
	27	大津市立葛川中学校	4人
6	2	滋賀県立守山中学校	79人
	3	高島市立新旭南小学校	65人
	4	滋賀県立伊吹高等学校	160人
	6	米原市立伊吹山中学校	53人
	11	大津市立南郷小学校	83人
	23	彦根市立平田小学校	45人
	24	滋賀大学教育学部附属小学校	114人
	25	草津市立草津第二小学校	115人
	7	4	滋賀大学教育学部附属小学校
9		栗東市立大宝東小学校	128人
9	4	近江八幡市立安土中学校	114人
	8	東近江市立船岡中学校	82人
	11	大津市立瀬田小学校	80人
	12	大津市立瀬田小学校	109人
	16	近江八幡市立安土中学校	114人
		彦根市立城南小学校	195人
	18	大津市立瀬田南小学校	151人
	24	滋賀県立安曇川高等学校	223人
	25	近江八幡市立北里小学校	41人
10	1	大津市立小松小学校PTA	60人
	9	大津市立膳所小学校	110人
	16	米原市立山東小学校	31人
	18	草津市立常盤小学校	49人
	20	大津市立中央小学校	42人
	22	大津市立田上小学校	96人
	23	滋賀県立信楽高等学校	72人
	24	愛荘町立秦荘西小学校	32人
	27	大津市立小野小学校	34人
	30	竜王町立竜王小学校	72人
11	4	大津市立上田上小学校	21人
		大津市立仰木の里小学校	46人
		東近江市立五個荘小学校	134人
	5	草津市立笠縫小学校	97人
		滋賀県立東大津高等学校	398人
	6	長浜市立湯田小学校	80人
	10	大津市立晴嵐小学校	148人
	11	湖南市立菩提寺北小学校	58人
	13	滋賀県立膳所高等学校	40人
	18	大津市立平野小学校	215人
	21	私立近江兄弟社高等学校	37人
	25	守山市立物部小学校	148人
	27	大津市立青山小学校	195人
	28	守山市立守山小学校	162人
12	1	東近江市立玉園中学校	114人
	8	米原市立大東中学校	115人

月	日	学 校 等 名 称	人数
	9	近江八幡市立八幡小学校	169人
	10	近江八幡市立老蘇小学校	18人
		竜王町立竜王中学校	325人
	11	野洲市立祇王小学校	97人
1	21	日野町立日野小学校	89人
	27	愛荘町立秦荘東小学校	37人
	28	高島市立安曇川中学校	111人
	29	滋賀県立守山養護学校小学部	10人
2	3	湖南市立日枝中学校	118人
	18	愛荘町立愛知中学校	137人
	23	豊郷町立豊日中学校	79人
3	6	草津市立玉川中学校	187人

59校 6,251人

2 広報活動

新聞等報道記録（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

月	日	内 容	報道機関
平26	4	4 県平和祈念館がボランティア募集	朝日新聞
		戦争体験の語り部 平和祈念館が募集	中日新聞
		7 アニメと実写で戦争語り継ぐ 県平和祈念館初めての映像制作	毎日新聞
		11 「被爆桜」3輪かれんに	中日新聞
		12 モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ①満州報国農場勤労奉仕隊旗	京都新聞
		16 「被爆桜」紹介	びわ湖放送
		18 県平和祈念館に季節の花々贈る 甲良養護学校卒業生	中日新聞
		19 戦火を逃れた五月人形 県平和祈念館で展示	朝日新聞
		23 ボランティア募集	滋賀報知新聞
		戦争を逃れた五月人形展示紹介	滋賀報知新聞
		24 戦火逃れた五月人形 兄妹と疎開 県平和祈念館で展示	中日新聞
		26 ミニ大凧も次々と完成 「東近江大凧まつり」あと1か月	滋賀報知新聞
		モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ②清酒「大飛行正宗」の看板 八日市飛行場発展願う	京都新聞
		27 「学徒出陣」の制度と実態 平和祈念館で平和学習講座	滋賀報知新聞
5	5	2 学徒出陣学ぶ講座生を募集	中日新聞
		4 五月人形が語る戦争の悲惨さ	京都新聞
		昭和初期の「故郷」原風景 平和祈念館で写真展示	滋賀報知新聞
		10 モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ③日章旗の為め書き	京都新聞
		13 戦火逃れた五月人形 疎開兄妹思い出の品 「子どもら平和に関心を」	毎日新聞
		14 「自分史づくり講座」紹介	F Mひがしおうみ
		15 県平和祈念館2周年企画	じんけん(2014年5月号)
		20 「そだてて、たべよう！戦時食」参加者募集	読売新聞
		21 学徒出陣テーマに 県平和祈念館 講座開講中	毎日新聞
		22 親子で体験 戦時食づくり	滋賀報知新聞
		創作の紙芝居で訪問 平和祈念館ボランティア 建部堺町の茨木さん	滋賀報知新聞
26 【現代のことば】 自分史のすすめ 「そだてて、たべよう！戦時食」	京都新聞 湖国とりびゆめ		
31 モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ④「命の恩人」の双眼鏡	京都新聞		
6	6	10 館長講座 人生を記録 自分史づくり講座	滋賀報知新聞
		14 モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑤飛行場拡張に関わる書類	京都新聞
		20 館長がアドバイス『自分史づくり講座』	滋賀報知新聞
		27 奉安庫一般公開	びわ湖放送
		28 モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑥飛行機の無線を改造した受信機 貴重な遺産「奉安庫」	京都新聞 毎日新聞
		29 戦前の奉安庫一般公開 19歳で戦死 歩み振り返る 県平和祈念館で企画展 手紙や証言紹介	中日新聞 京都新聞
7	7	4 友人の話や母への手紙140点 戦死の19歳生きた証し 県平和祈念館で企画展	毎日新聞
		6 還らぬ戦友の思い知って 高橋さんの飛行服など展示	読売新聞

月	日	内 容	報道機関
	8	第8回企画展示紹介	F Mひがしおうみ
	12	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑦70年前の学習机	京都新聞
	15	『平和のねがいを子どもたちへ』へいわの学校・あかり 滋賀県平和祈念館が開校	滋賀報知新聞
	17	へいわの学校・あかりの紹介	東近江ケーブルネットワーク
	19	子どもに伝えたい戦争と平和 第8回企画展示の紹介	滋賀リビング
	20	平和祈念館で開催中「還らなかった友へ」時代に翻弄された友人、そして家族	滋賀民報
	26	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑧田んぼで見つかった機銃弾	京都新聞
	29	地域発見 滋賀の博物館・美術館巡り19 県平和祈念館 時代へ語り継ぐ戦争体験	毎日新聞
8	3	戦中の「すいとん」再現 平和のありがたさ学ぶ 夏休みの子ども向け平和祈念館連続講座	毎日新聞
	6	県平和祈念館で戦争体験聞く会	朝日新聞
		「兵隊さん、助けて」女の子の声今も耳に 原爆の愚かさ伝える「入市被爆した喜多さん体験語る」	朝日新聞
	9	戦争のこと教えて「滋賀県平和祈念館」戦争体験を4氏が語り継ぐ 11-17日映画や演奏会も	滋賀報知新聞
	12	戦争悲話描く星の物語 プラネタリウム用番組上映 心の傷伝える使命 対戦車自爆装置、寸前回避 プラネタリウム番組「戦場に輝くベガ」紹介	毎日新聞 読売しが県民情報 F Mひがしおうみ
	13	戦争体験を聞く会 遺物は語る市民生活と戦争④ 星空目印に飛行した爆撃機描く 「戦場に輝くベガ」上映	毎日新聞 京都新聞 京都新聞
	14	自分史に挑戦を東近江で来月講座 過酷な終戦後切々と満洲引揚竹村さん 平和祈念館で語る 特攻隊訓練や戦中の学校体験者語る あす東近江 演奏会や平和祈願も 疎開児童の生活 紹介 写真や日誌昼食レプリカも	中日新聞 中日新聞 京都新聞 京都新聞
	15	母へ綴った手紙48通 還らなかった友へ 「国に殉じた尊い血によって平和がある」 東近江・平和祈念館で戦争体験を聞く会 特別年少兵・福井さん語る 語りつぐこと～滋賀県平和祈念館～	滋賀報知新聞 産経新聞 びわ湖放送
	16	平和の大切さ子に伝え「戦友は誰も帰らず」 元水上特攻隊員東近江で講演 神仏に感謝の心 モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑨神風特別攻撃隊竜虎隊の飛行靴 あんどん500個願いともす 「終戦の日」県内でもさまざまな行事 戦時食体験や公開授業…県平和祈念館 不戦の誓い県内も 戦没者に感謝忘れないで 脇坂さん特攻直前に終戦	京都新聞 京都新聞 中日新聞 産経新聞 読売新聞
	17	あの夏の記憶滋賀と戦争②農村	中日新聞
	18	あの夏の記憶滋賀と戦争③特攻	中日新聞
	18	あの夏の記憶滋賀と戦争④空襲	中日新聞
	20	真珠湾攻撃で戦死 遺品でしのぶ生涯 東近江で企画展	中日新聞
	25	還らなかった友へ 県平和祈念館で企画展（愛東）	湖国とりびゆぬ
	27	灯 平和と感謝	京都新聞
	28	子どもたちよ！私の戦争体験 9 喜多康巳さん	中日新聞
	30	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑩2本の万年筆	京都新聞

月	日	内 容	報道機関
9	2	悲劇から学んでほしい 原爆投下直後の広島特別救助隊 機関車の防空壕見学会 来月18日開催、参加募る	毎日新聞 毎日新聞
	5	自分史のすすめ 6日平和祈念館	滋賀報知新聞
	13	近江キラリびと 原爆、特攻の語り部を続ける喜多康己さん モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑪夫の形見の観音	京都新聞 京都新聞
	17	湖国の戦争生徒ら学ぶ 安土中 特攻機飛行場や食生活など	京都新聞
	27	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑫捕虜収容所に投下された箱	京都新聞
10	3	蒸気機関車避難壕 見学と体験談 申し込みは10日まで	滋賀報知新聞
	7	「日常から戦時を」25日から連続講座 県平和祈念館	中日新聞
	8	参加者募集 米原市の蒸気機関車避難壕の見学&戦争体験を聞く会	滋賀報知新聞
	9	戦時を考える 平和祈念館の講座 平和学習講座と第9回企画展示の紹介	滋賀報知新聞 東近江ケーブルネットワーク
	11	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑬戦地からのハガキ	京都新聞
	25	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑭絵日記	京都新聞
	26	部屋の壁貫く弾痕「空襲 怖さ知って」 県平和祈念館 民家の部材展示	京都新聞
29	戦時中の教科書・日記展示 東近江で「子どもの見た戦争」展	朝日新聞	
11	4	子どもたちの見た戦争 次代に伝えるもの 平和祈念館の企画展示	滋賀報知新聞
	8	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑮城南国民学校の卒業写真	京都新聞
	11	東近江市立湖東第二小 子ども目線の戦争学ぶ	読売しが県民情報
	22	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑯戦死した義兄の遺書	京都新聞
	24	子どもたちが見た滋賀の戦争	湖国とりびゅぬ
12	13	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑰日の丸の鉢巻き	京都新聞
	17	「軍神」戦後は一転 真珠湾攻撃体当たりの19歳	毎日新聞
平27	1	7 第10回企画展示紹介	NHK大津
	22	戦時物語る収蔵品	読売新聞
	24	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑰学校で描いた軍艦の絵	京都新聞
	27	戦時の心情 遺品は語る	中日新聞
30	資料の語りにも耳を 戦後70年護る、祈り、記す、伝える 200点以上の軍装品や写真	滋賀報知新聞	
2	11	戦争を体験していない大人へ 地域への出前講座 子どもたちへ語り継ぎを	滋賀報知新聞
	14	子供らの願い 短冊に モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑱碁盤と碁石 戦時や平和をテーマに 愛東地区民の作品展 滋賀県平和祈念館で開催中	毎日新聞 京都新聞 滋賀報知新聞
	15	戦時を物語る220点 県平和祈念館	朝日新聞
	19	89歳が描く戦争大絵図 祈念館で作品展	中日新聞
	20	開館3周年記念事業の紹介	東近江ケーブルネットワーク
	28	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ⑳遺書として書いた寄せ書き	京都新聞
	3	14	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ㉑主人との思い出の水筒

月	日	内 容	報道機関
	15	戦時中の苦難聞き 思い新た 平和祈念館	京都新聞
	16	「戦争の記憶 伝え続ける」 平和祈念館 開館3周年前に活動報告	産経新聞
	26	語りつぐ平和へのねがい 開館3周年で記念事業 滋賀県平和祈念館	滋賀報知新聞
	28	モノが語る県民の戦争 県平和祈念館収蔵品から ②父が作った竹やり	京都新聞

3 組織（平成27年3月現在）

(1) 職員

館長	端 信行
副館長	北川 光明
副主幹	名倉 康夫
主査	田中 慶希
主査	高屋 大樹
主任主事	前川 啓史
学芸員	北村 美香
嘱託員	坂井 秀男
嘱託員	日高 昭子
臨時的任用職員	近藤 恵

(2) 職員構成

区分	館長	行政職	研究職	教育職	嘱託・臨職	合計
人数	1	3	1	2	3	10

(3) 滋賀県平和祈念館運営会議

座長	端 信行（滋賀県平和祈念館長）
委員	中島 伸男（八日市郷土文化研究会 会長）
	中井 均（滋賀県立大学 教授）
	岸田 孝一（一般財団法人滋賀県遺族会 会長）
	村山 邦博（愛東地区まちづくり協議会 事務局長 愛東コミュニティセンター 館長）
	増田 隆（NPO 法人愛のまちエコ倶楽部 事務局長 あいとうエコプラザ菜の花館 館長）
	吉澤 浩明（東近江市企画部企画課 課長）
	畑 重三（滋賀県平和祈念館ボランティアの会 会長）
	中澤 光子（滋賀県平和祈念館ボランティアの会 副会長）

(4) 滋賀県平和祈念館展示等監修委員

委員	原田 敬一（佛教大学 教授）
	原山 浩介（国立歴史民俗博物館 准教授）

4 決算（平成26年度）

○歳入状況

（単位：円）

科目	決算額
基金繰入金	34,229,552
諸収入	1,835,221
合計	36,064,773

○歳出状況

（単位：円）

事業名	主な事業内容	決算額
管理運営費	施設維持管理費、施設運営費、事務費、広報費	26,964,186
展示事業	企画展示、特別企画展示、地域交流展示	2,275,981
資料収集保存事業	収蔵資料防虫防かび対策、研究図書購入、収蔵資料等デジタルデータ管理・公開システムの運用	2,098,910
普及啓発事業	平和学習講座、戦争体験を聞く会、戦争遺跡見学FWへいわの学校☆あかり	1,368,130
平和学習支援事業	平和学習支援教材作成	3,357,566
合計		36,064,773

5 施設概要

○所在地 滋賀県東近江市下中野町 431 番地

○建物概要

構造 鉄筋コンクリート 2階建
敷地面積 2,864.00㎡
延床面積 3,115.45㎡
1階 1,759.03㎡
2階 1,356.42㎡

○開館年月日 平成24年3月17日

○平面図



6 利用案内

- 入館料 無料
- 開館時間 午前9時30分から午後5時
- 休館日 月曜日および火曜日（ただし祝日にあたる場合は開館）
年末年始（12月28日～1月4日）
※その他、業務の都合により休館する場合があります。
- 駐車場 約50台（無料）
- アクセス



- ・名神高速道路「八日市 I C」から車で約 10 分
- ・JR 琵琶湖線(東海道線)彦根駅または近江八幡駅乗り換え、近江鉄道八日市駅からバスで約 20 分「愛東支所・診療所前」下車すぐ

7 関係規程

滋賀県平和祈念館の設置および管理に関する条例

平成23年滋賀県条例第48号

(設置)

第1条 県民に戦争の悲惨さおよび平和の尊さを伝えることにより、平和を願う豊かな心を育み、もって平和な社会の発展に資するため、滋賀県平和祈念館（以下「平和祈念館」という。）を東近江市下中野町に設置する。

(業務)

第2条 平和祈念館は、次に掲げる業務を行う。

- (1) 県民の戦争に関する体験の記録その他の資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「資料」という。）を収集し、保管し、展示し、および利用に供すること。
- (2) 平和を願う豊かな心を育むために必要な普及啓発を行うこと。
- (3) その他平和祈念館の設置の目的を達成するために必要な業務

(開館時間等)

第3条 平和祈念館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。

2 平和祈念館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日および火曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日である場合を除く。）
- (2) 12月28日から翌年の1月4日までの日

3 知事は、必要と認めるときは、第1項に規定する開館時間を変更し、または前項に規定する休館日を変更し、もしくは臨時に休館日を定めることができる。

(特別観覧の許可)

第4条 平和祈念館が保管する資料の熟覧、模写、模造、撮影その他の利用（以下「特別観覧」という。）をしようとする者は、規則で定めるところにより、知事に申請し、その許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

2 知事は、前項の規定による申請があった場合において、次の各号のいずれかに該当するときは、同項の許可をしないことができる。

- (1) 平和祈念館における秩序を乱し、または善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) 資料または平和祈念館の管理上支障があると認められるとき。
- (3) その他特別観覧を許可することが適当でないとき。

3 知事は、第1項の規定による許可をする場合においては、資料または平和祈念館の管理上必要な限度において、条件を付することができる。

(特別観覧の許可の取消し等)

第5条 知事は、次の各号のいずれかに該当するときは、前条第1項の規定による許可を取り消し、または特別観覧を制限し、もしくは特別観覧の停止を命ずることができる。

- (1) 前条第1項の許可を受けた者（以下「特別観覧者」という。）が詐欺その他不正の行為によって同項の許可を受けたとき。
- (2) 前条第2項各号のいずれかに該当することとなったとき。
- (3) 特別観覧者がこの条例またはこの条例に基づく規則の規定に違反したとき。
- (4) 特別観覧者が前条第3項の規定により付された条件に違反したとき。
- (5) 当該許可に係る資料が災害その他の事故により特別観覧に堪えなくなったとき。
- (6) その他知事が特に必要と認めるとき。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、規則で定める。

付 則

この条例は、平成24年3月1日から施行する。ただし、第2条第1号（資料の展示および利用に係る部分に限る。）および第4条の規定は、同月17日から施行する。

滋賀県平和祈念館 年報 第3号 (平成26年度)

発行日 平成27年(2015年)7月1日
編集・発行 滋賀県平和祈念館
〒527-0157 滋賀県東近江市下中野町431番地
TEL 0749-46-0300 / FAX 0749-46-0350
E-Mail heiwa@pref.shiga.lg.jp
印刷 株式会社ヒコハン

